

みんなの広場



日吉町 所沢町道路元標

駅前から中心市街地へ向かうプロベ通りは、もとは江戸道と呼ばれる古道でした。明治28年(1895)に所沢駅ができたために、道が遮断される結果となり、駅前商店街へと変ぼうしていったのです。一方、ワルツ西側のファルマン通りは府中へ向かう府中道と呼ばれ、道幅は今より狭いものでした。ダイエー所沢店前のプロベ通り入口は、江戸道と府中道の分岐点でした。第二次世界大戦後は街の治安維持のために警察の検問所が置かれ、建物もなくなった後も「ケンモンジョのころ」と呼ばれて親しまれてきました。昭和45年、跡地に「野老の泉」と名づけられた噴水がつくられ、同51年にそれも撤去されて横断地下歩道がつくられました。

その分岐点のファルマン通り側に「所沢(澤)町道路元標」が建っています。植樹の中にあつて目立たない存在ですが、花こう岩でできた高さ60センチメートルほどの石柱です。

道路元標は、大正9年(1920)の道路法の施行を受けて全国に設置されました。同法の施行により、初めて法にもとづいた道路管理が行われることになり、国道・府県道・市町村道に区分されたものもこのときでした。そしてその起点・終点の基準として、各市町村に道路元標が設置されることになり、同11年には内務省令で元標の形状等の様式が定められました。「所沢町道路元標」もこの内務省令発令以降に設置されたものと考えられます。

市内には、同様の道路元標が、富岡、松井、三ヶ島、小手指にも残っています。富岡は旧富岡出張所の敷地に、松井は上安松子ども広場に、三ヶ島は三ヶ島農協前交差点に、小手指は小学校内にあり、それぞれ旧村名を冠した道路元標が残されています。

いずれも当初あった場所から移されたものと思われる。現在は道路元標の法的効力はありませんが、各地で道路元標の所在を確認する動きがあります。旧町村や道の歴史が刻まれた歴史資料として大切にして行きたいものです。

道路元標



プロベ通りとの分岐点



▲満100歳以上を迎えるお年寄りのお宅を訪ね、記念品を贈呈しました。「長寿者市長表敬訪問」。9月7日(土)／靴谷・新藤ハナさん



▲私が一番! わんこうどん大会。盛りだくさんのイベントでにぎわった「ラブとこフェスタ2002」。9月15日(祝)／市営春町駐車場



▲日ごろの練習成果を生かし、各チームがゴールを目指し、競い合った所沢市サッカーフェスティバル。9月23日(祝)／早稲田大学グラウンド

街かどズームイン ZOOM in

▶皆さんの「街かどズームイン」情報を募集▶採用者には事前に連絡します▶「誰でもエッセイ」ではテーマにそった投稿を募集▶はがきに300字以内▶文章は添削あり▶掲載者には記念品を進呈▶今回のテーマは「秋」▶エネルギーが夏が終わって気分が少し感傷的になりますが▶食欲・芸術・スポーツの秋と楽しいことがいっぱい▶もみじ狩りやお月見も趣がありませ▶皆さんのこの季節ならではの過ごし方や思い出等をお寄せください▶締め切りは10月15日(火)必着▶住所、氏名、年齢、電話番号を明記▶送り先：〒359-8501 並木1-1-1 所沢市役所秘書広報課「みんなの広場」係



▲西武ライオンズがリーグ優勝を決めた瞬間、地元ファンは大喜び。次は、「日本一の栄冠を!」。9月21日(土)／所沢駅前

「うさぎ」
 テレビ情報館
 10月17日(土)午後1時55分～
 2時(午後)10時15分～25分放送
 10月17日(土)午後1時55分～
 2時(午後)10時15分～25分放送

譲ります
 ▼留守番機能付きコードレス電話機
 ▼カラオケ用マイク2本
 ▼ベビーバスケット
 ▼男性用乗馬ヘルメット・おちよお
 ▼心うす用ベビーチェア
 ▼揺りかごとヘッド機能付きベビーチェア
 ▼電気敷毛布
 ▼体脂肪計
 ▼計り体重計
 ▼けし箱(高さ170cm) 90cm
 ▼大人用三輪車
 ▼エアロバイク
 ▼求みます
 ▼ロックンロールCD
 ▼二段ベッド
 ▼全自動洗濯機
 ▼小型冷蔵庫
 ▼エアコン
 ▼電気カセット(2〜3畳のもの)
 ▼カラオケセット
 ▼子ども用ティンパニイ
 ▼オルガン
 ▼受付方法 電話による先着順で紹介します。
 ただし、利用者は所沢市民に限ります。
 休館日 月曜日、祝休日
 申し込み・問い合わせ リサイクルふれあい館(☎04-0000)

リサイクルふれあい館 不用品ガイド



テーマ「山」

登山を始めた頃は、わずか1時間くらいで、ひたひたかかかしく始め、少し進めば立ち止まるといっような状態でした。しかし幾度も谷をさまよひ、急勾配をまじり登り、森に分入り、ついに「登山の山」に到着しました。登山の山は、たどるたびに、自分の足元に広がる白雲、雲の透き間からは、はるか地の景色が見える。そのたびに、早朝の景色が良くて、夜がしらびら明かかかかかか、淡い朝霧が草の葉にのび、四方は薄霧に包まれた。山は、幻想的です。おのずと、荘厳な雰囲気。山は、神がいて、確信はして、

登山の山は、わすか1時間くらいで、ひたひたかかかしく始め、少し進めば立ち止まるといっような状態でした。しかし幾度も谷をさまよひ、急勾配をまじり登り、森に分入り、ついに「登山の山」に到着しました。登山の山は、たどるたびに、自分の足元に広がる白雲、雲の透き間からは、はるか地の景色が見える。そのたびに、早朝の景色が良くて、夜がしらびら明かかかかかか、淡い朝霧が草の葉にのび、四方は薄霧に包まれた。山は、幻想的です。おのずと、荘厳な雰囲気。山は、神がいて、確信はして、

登山の山は、わすか1時間くらいで、ひたひたかかかしく始め、少し進めば立ち止まるといっような状態でした。しかし幾度も谷をさまよひ、急勾配をまじり登り、森に分入り、ついに「登山の山」に到着しました。登山の山は、たどるたびに、自分の足元に広がる白雲、雲の透き間からは、はるか地の景色が見える。そのたびに、早朝の景色が良くて、夜がしらびら明かかかかかか、淡い朝霧が草の葉にのび、四方は薄霧に包まれた。山は、幻想的です。おのずと、荘厳な雰囲気。山は、神がいて、確信はして、

登山の山は、わすか1時間くらいで、ひたひたかかかしく始め、少し進めば立ち止まるといっような状態でした。しかし幾度も谷をさまよひ、急勾配をまじり登り、森に分入り、ついに「登山の山」に到着しました。登山の山は、たどるたびに、自分の足元に広がる白雲、雲の透き間からは、はるか地の景色が見える。そのたびに、早朝の景色が良くて、夜がしらびら明かかかかかか、淡い朝霧が草の葉にのび、四方は薄霧に包まれた。山は、幻想的です。おのずと、荘厳な雰囲気。山は、神がいて、確信はして、

登山の山は、わすか1時間くらいで、ひたひたかかかしく始め、少し進めば立ち止まるといっような状態でした。しかし幾度も谷をさまよひ、急勾配をまじり登り、森に分入り、ついに「登山の山」に到着しました。登山の山は、たどるたびに、自分の足元に広がる白雲、雲の透き間からは、はるか地の景色が見える。そのたびに、早朝の景色が良くて、夜がしらびら明かかかかかか、淡い朝霧が草の葉にのび、四方は薄霧に包まれた。山は、幻想的です。おのずと、荘厳な雰囲気。山は、神がいて、確信はして、

登山の山は、わすか1時間くらいで、ひたひたかかかしく始め、少し進めば立ち止まるといっような状態でした。しかし幾度も谷をさまよひ、急勾配をまじり登り、森に分入り、ついに「登山の山」に到着しました。登山の山は、たどるたびに、自分の足元に広がる白雲、雲の透き間からは、はるか地の景色が見える。そのたびに、早朝の景色が良くて、夜がしらびら明かかかかかか、淡い朝霧が草の葉にのび、四方は薄霧に包まれた。山は、幻想的です。おのずと、荘厳な雰囲気。山は、神がいて、確信はして、

登山の山は、わすか1時間くらいで、ひたひたかかかしく始め、少し進めば立ち止まるといっような状態でした。しかし幾度も谷をさまよひ、急勾配をまじり登り、森に分入り、ついに「登山の山」に到着しました。登山の山は、たどるたびに、自分の足元に広がる白雲、雲の透き間からは、はるか地の景色が見える。そのたびに、早朝の景色が良くて、夜がしらびら明かかかかかか、淡い朝霧が草の葉にのび、四方は薄霧に包まれた。山は、幻想的です。おのずと、荘厳な雰囲気。山は、神がいて、確信はして、

登山の山は、わすか1時間くらいで、ひたひたかかかしく始め、少し進めば立ち止まるといっような状態でした。しかし幾度も谷をさまよひ、急勾配をまじり登り、森に分入り、ついに「登山の山」に到着しました。登山の山は、たどるたびに、自分の足元に広がる白雲、雲の透き間からは、はるか地の景色が見える。そのたびに、早朝の景色が良くて、夜がしらびら明かかかかかか、淡い朝霧が草の葉にのび、四方は薄霧に包まれた。山は、幻想的です。おのずと、荘厳な雰囲気。山は、神がいて、確信はして、

登山の山は、わすか1時間くらいで、ひたひたかかかしく始め、少し進めば立ち止まるといっような状態でした。しかし幾度も谷をさまよひ、急勾配をまじり登り、森に分入り、ついに「登山の山」に到着しました。登山の山は、たどるたびに、自分の足元に広がる白雲、雲の透き間からは、はるか地の景色が見える。そのたびに、早朝の景色が良くて、夜がしらびら明かかかかかか、淡い朝霧が草の葉にのび、四方は薄霧に包まれた。山は、幻想的です。おのずと、荘厳な雰囲気。山は、神がいて、確信はして、

登山の山は、わすか1時間くらいで、ひたひたかかかしく始め、少し進めば立ち止まるといっような状態でした。しかし幾度も谷をさまよひ、急勾配をまじり登り、森に分入り、ついに「登山の山」に到着しました。登山の山は、たどるたびに、自分の足元に広がる白雲、雲の透き間からは、はるか地の景色が見える。そのたびに、早朝の景色が良くて、夜がしらびら明かかかかかか、淡い朝霧が草の葉にのび、四方は薄霧に包まれた。山は、幻想的です。おのずと、荘厳な雰囲気。山は、神がいて、確信はして、

登山の山は、わすか1時間くらいで、ひたひたかかかしく始め、少し進めば立ち止まるといっような状態でした。しかし幾度も谷をさまよひ、急勾配をまじり登り、森に分入り、ついに「登山の山」に到着しました。登山の山は、たどるたびに、自分の足元に広がる白雲、雲の透き間からは、はるか地の景色が見える。そのたびに、早朝の景色が良くて、夜がしらびら明かかかかかか、淡い朝霧が草の葉にのび、四方は薄霧に包まれた。山は、幻想的です。おのずと、荘厳な雰囲気。山は、神がいて、確信はして、

登山の山は、わすか1時間くらいで、ひたひたかかかしく始め、少し進めば立ち止まるといっような状態でした。しかし幾度も谷をさまよひ、急勾配をまじり登り、森に分入り、ついに「登山の山」に到着しました。登山の山は、たどるたびに、自分の足元に広がる白雲、雲の透き間からは、はるか地の景色が見える。そのたびに、早朝の景色が良くて、夜がしらびら明かかかかかか、淡い朝霧が草の葉にのび、四方は薄霧に包まれた。山は、幻想的です。おのずと、荘厳な雰囲気。山は、神がいて、確信はして、

登山の山は、わすか1時間くらいで、ひたひたかかかしく始め、少し進めば立ち止まるといっような状態でした。しかし幾度も谷をさまよひ、急勾配をまじり登り、森に分入り、ついに「登山の山」に到着しました。登山の山は、たどるたびに、自分の足元に広がる白雲、雲の透き間からは、はるか地の景色が見える。そのたびに、早朝の景色が良くて、夜がしらびら明かかかかかか、淡い朝霧が草の葉にのび、四方は薄霧に包まれた。山は、幻想的です。おのずと、荘厳な雰囲気。山は、神がいて、確信はして、

登山の山は、わすか1時間くらいで、ひたひたかかかしく始め、少し進めば立ち止まるといっような状態でした。しかし幾度も谷をさまよひ、急勾配をまじり登り、森に分入り、ついに「登山の山」に到着しました。登山の山は、たどるたびに、自分の足元に広がる白雲、雲の透き間からは、はるか地の景色が見える。そのたびに、早朝の景色が良くて、夜がしらびら明かかかかかか、淡い朝霧が草の葉にのび、四方は薄霧に包まれた。山は、幻想的です。おのずと、荘厳な雰囲気。山は、神がいて、確信はして、

登山の山は、わすか1時間くらいで、ひたひたかかかしく始め、少し進めば立ち止まるといっような状態でした。しかし幾度も谷をさまよひ、急勾配をまじり登り、森に分入り、ついに「登山の山」に到着しました。登山の山は、たどるたびに、自分の足元に広がる白雲、雲の透き間からは、はるか地の景色が見える。そのたびに、早朝の景色が良くて、夜がしらびら明かかかかかか、淡い朝霧が草の葉にのび、四方は薄霧に包まれた。山は、幻想的です。おのずと、荘厳な雰囲気。山は、神がいて、確信はして、

はつらつと 野老っ子



ヒダオサムさん (牛沼在住)

人形に命が宿るとき

造形作家ヒダオサムさんのアトリエを訪ねました。さまざまな人形や積み木、スカーフに糸がつけられた手作りのマリオネットが所狭しと並んでいます。ヒダさんの手にかかるとこれらに命が宿り、風に舞うスカーフがよう精に、動き出した積み木がかわい子犬へと変化します。冷たく光かがやく鉄の人形に命が宿るとき、身震いするような感動を覚えます。これがヒダさんのつくり出すマリオネットの世界です。「ものに命が宿るとき、人はそこに意識や生命を感じ、人との命が一体となり、命が共振する瞬間がある」とその神秘的な世界を表現します。

この8月には、永年続けてきた活動の集大成としてヒダマリオネット「動物図鑑」が公演されました。舞台は、オリジナルでつくった「毛虫」「フラミンゴ」「あひる」など20体近い人形が登場する第1部、鉄の人形に命が宿り、神秘的な世界を描き出す第2部から構成され、たくさんの人を魅了しました。

このマリオネットの舞台にはせりふはなく、照明と音響だけの演出です。「純粋無垢な人形やものが動き出すとき、そこには不思議で幻想的な世界が広がり、

命のシャワーを浴びよう。なごちよい体験ができます」とその魅力を語ってくれました。

マリオネットをライフワークとして活動するヒダさん、現在は、「つくってあそび」などのテレビ番組の造形アイデアを担当しており、テレビの仕事は今年で33年目を迎えます。

「子どもたちは、工作を通して紙や粘土、空き箱などに命を与えることで、人への思いやりや、命を慈しむ心や学び、自立した人間に育っていきます」とものをつくることの大切さを語ります。

今後は、世界をまわり、さまざまな国の「系あやつり」の人たちとも交流を深めたいと夢は膨らみます。また、10月からは、マリオネットの誕生も募集するそうです。皆さんもヒダさんがつくりだすマリオネットの世界を体験してみてください。



マリオネットを作るようす

今回のテーマは「秋」です